

大南の軌跡

武蔵村山市立 小中一貫校
大南学園第七小学校
学校だより NO9
令和6年11月29日

「11月の生活指導関連」

武蔵村山市立小中一貫校大南学園第七小学校

校長 川口 周作

11月3日(日)の運動会は、大勢の参観と応援そしてご協力ありがとうございました。また、5,6年生による係活動や応援団は、全体を大きく支えた活動になりました。おかげさまで児童一人一人が、今持っている自分の力を出し切ることができました。12月13,14日は、「展覧会」になります。運動会同様、日頃からお世話になっている地域の方なども来校されます。

「ふれあい月間」

さて、11月は「ふれあい月間」でした。日頃から、いじめ等の指導は行っていますが、東京都では、毎年6月,11月,2月を「ふれあい(いじめ防止強化)月間」とし、都内の全ての小・中学校で、いじめを未然に防止し、子どもたちの健全育成を目指して取組を行っています。目的としては、学校が、①いじめの状況について総点検を行い、現状や取組の効果等を把握する。②いじめの早期発見・早期対応・未然防止等につながる具体的な取組を実施することになります。主な取組として、「いじめ防止に関する授業」「児童・生徒向けアンケート調査」「いじめに関する教職員研修」などです。

「場に応じた言葉の使い方」

今年度、6月の学校だよりでも「言葉」を重点指導にしていることを伝えていますが、昨年、赴任した時から気になっていたのは、教員を呼び捨てにする児童が多数いることと、クラスの仲間や友達に対するの暴言が多くあることです。このような状況を改善していくために、「言葉」を重点指導としているところです。しかしながら、日々、学校生活の中で場に応じた言葉や状況に応じた言葉の指導を行ってきていますが、一朝一夕にはいかないというのが現状です。ご家庭でも「言葉」を意識してみてください。

「そうじの時間」

11月は、美化委員会の呼びかけで「めざせ キラキラチャレンジ」の活動を全校で取り組んでいます。学校での「そうじの時間」は、週3回、勤労生産・奉仕的行事として設定されています。体験的な活動を経験することによって、勤労の価値や必要性を体得できるようにするとともに、自らを豊かにし、すすんで他に奉仕しようとする態度を養うことをねらいとしています。ご家庭や職場等では掃除機(コードレス)の利用が多いですが、学校では児童の清掃指導は、「ほうき」や「ちりとり」「雑巾がけ」です。11月は、いつもより熱心にそうじに取り組んでいる姿がありました。

～食のお話～

11月18日～22日は、2学期のモリモリウィークでした。この期間は、準備を素早くがんばろう!苦手なものにもひとくちチャレンジしてみよう!でした。いつも以上に「食べる」を意識した期間でした。また、地域で育った野菜なども知ることで、「食」への興味関心が高まった期間でもありました。